

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S3	施策名	スポーツの杜管理事業の見直し									
担当部課	くらし文化部生涯学習課				関係部課							

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪									
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進									
	法定受託事務の有無	無									
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市スポーツ施設整備等基本構想								
	施策開始の背景、経緯等	土日祝日の利用率が約71%に対して、平日の利用率が約22%と低い。また、維持管理に必要な支出に対する収入の割合は、約3.5%である。 敷地がすべて借地であり、毎年多額の経費が必要であるため、公有地化について検討する。									

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 長期に用地を借用する方針では、契約者とのトラブルや、毎年多額の経費がかかるため、公有地化を進める。									
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) スポーツの杜									
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 用地の取得(公有地化)									

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		スポーツの杜管理事業の見直し									
	R5年度(2023)		R6年度(2024)		R7年度(2025)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
	スポーツの杜再整備検討業務を行う。(市民アンケート、団体ヒアリング等)		スポーツの杜再整備基本構想の検討、関係各所への協議		スポーツの杜再整備基本構想の策定、関係各所への調整		スポーツの杜再整備基本設計及び実施設計業務、地権者への用地交渉		スポーツの杜用地購入、再整備工事への準備			
	費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)			
	スポーツの杜借地料	31,775千円	スポーツの杜借地料	21,942千円	スポーツの杜借地料	21,942千円	スポーツの杜借地料	21,942千円	用地購入費	800,000千円		
	スポーツの杜再整備検討委託	8,624千円	委託費	未定	委託費	未定	委託費	未定				
	市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
	(延べ)	646 人	(延べ)	— 人	(延べ)	— 人	(延べ)	— 人	(延べ)	人		

目標・成果推移等②	施策に係る取組②											
	R5年度(2023)		R6年度(2024)		R7年度(2025)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
	費用・実績(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)			
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人		

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) スポーツの杜の再整備及び屋外施設の集約化に向けた検討を行った方針を決定した。 土地所有者の一部においては、過去に公有地化に否定的な意見もあったが、現在は寛容的になっている。 令和5年度は、スポーツの杜再整備検討業務を発注し、市民アンケート、団体ヒアリング等で市民ニーズを把握した。									
------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 過去の借地契約期間は5年間であったが、公有地化の時期も未定であり、再整備の状況を土地所有者へ情報提供するため、令和6年度以降の借地契約を、1年更新とした。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和5年度は、スポーツの杜再整備検討業務を発注し、市民アンケート、団体ヒアリング等で市民ニーズを把握した。令和6年度以降の借地契約は、公有地化の時期も未定であり、再整備の状況を土地所有者へ情報提供するため、5年間を変更し、1年更新とした。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 公有地化は、一時的に多額の取得費用が必要となるが、長期的な視点を持つことで将来的には投資したコストを回収することができる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和6年度は、スポーツの杜再整備検討業務の結果を基に、総合運動公園としての再整備及び屋外スポーツ施設の集約化に向けた検討を行う。 また、土地所有者へ、市の方針及び再整備の状況等について、少なくとも契約更新に合わせて情報提供していく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	
内部意見への回答		